

2024年9月9日  
調査事業部 木村裕美

2024年8月21日に、東京都教育委員会所属の中学校の教員の方を対象とした研修において、講師を務める機会を頂きました。この研修は、(株)INPEXが2019年から「教員の民間企業研修」に参画し、教員の受け入れを開始したことに伴い、毎年夏に実施しているものです。

当日は、「脱炭素社会に向けたエネルギーの現状」と題して60分のプレゼンを実施しました。

ウクライナ侵攻、パレスチナ紛争などの地政学的問題は、エネルギー情勢に大きな影響を与えています。こうしたエネルギーの現状および、2050年のカーボンニュートラルに向けた日本の取組やINPEXの会社概要及び新たな取り組み他について話をさせて頂きました。エネルギーには直接関係のない教員の方たちですが、高い関心を寄せて耳を傾けて下さり、好評のうちに終了することができました。

今回のプレゼンを通じて、石油・天然ガスに関する一般的な知識やエネルギーの現状、気候変動問題などについて、さらには日本政府の取組みなどエネルギートランジションの情報を共有し、エネルギーの大切さなどにさらに理解を深めて頂いたことと思います。



参加された教員からのコメント・質問をいくつかご紹介します。

- INPEXの事業を通じて、世界のエネルギー動向などの概要を学ぶことができた。
- エネルギー問題を取り扱うときの導入について考えることができた。
- 世界情勢と社会の動きをリアルに感じる事ができた。

SLTでは、こうした各方面の社会人研修の実施や、中学・高校・高専・大学との関係を深め、次世代教育・育成の活動に貢献することを目的とし、出張授業を積極的に展開して参ります。

以上